



新年のごあいさつ



新年明けましておめでとうございます。

穏やかに新しい年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

平素から中央公民館をはじめとして、本郷・久井・大和の拠点施設や、地域のコミュニティセンター・公民館等をご利用いただき、ありがとうございます。

さて、日本においては一昨年末に誕生した安倍内閣が打ち出しましたアベノミクスにより、経済の活性化が期待されています。三原市においても昨年4月に天満市長が就任し「元気な三原市」を実現するため取り組みをしています。しかし社会の人口の減少、超高齢化社会、過疎化など経験したことのない時代に入っています。人々の意識や価値観も大きく変わり、地域住民の公民館等に対するニーズも多岐にわたっています。このような中、公民館等は住民のニーズに応じた学習に加え、社会や地域の課題に関する学習を主体的に行い、公民館等の原点である「集い」「学び」「結ぶ」場として地域の活性化を図り、地域コミュニティづくりを行うことが重要だと考えています。

本年も職員一同、今まで以上に人々の絆、地域の絆を強くする活動に協働して取り組んでいきたいと思っています。

新しい一年どうぞよろしくお願いいたします。

三原市中央公民館長 垣井 良孝

体験講座紹介



新しい風・生涯学習



バレトン (効率のよいエクササイズ)

日程 1月17日(金)
場所 大講堂(1F)
時間 10:30~12:00
定員 30人
対象 大人
参加費 100円



クラフトテープでかご作り (角型ピクニックかご)

日程 1月22日(水)
場所 資料室(2F)
時間 9:30~15:30
定員 15人
対象 大人



家庭で作れるやさしい料理

日程 1月29日(水)
場所 調理室(3F)
時間 10:00~13:00
定員 20人
対象 大人
参加費 600円
申込み 1月22日(水)まで



三原市芸術文化センターポポロは、昨年のクリスマス時期よりも素晴らしいイルミネーションが光輝いています。たまたまホワイエのジャズコンサートに出かけた私は、イルミネーションの点灯式に参加することが出来ました。初めての経験で、1日の締めくくりを素敵なハートで過ごすことができ、童心にかえって友人とはしゃいでしまいました。天使が空から舞い降りてくるような錯覚さえ覚えました。皆様も一度出かけられてみてはいかがでしょうか？ 三原再発見のひとこまです。

平成26年2月の体験講座紹介

- ①親子科学工作(リモコンロボット カミコ1号)
- ②今日から始める減塩料理
- ③ハート型テーブルリース



三原市中央公民館
三原市円一町2丁目3番1号



講座の申込先 中央公民館生涯学習課
TEL 0848-64-2137



新連載企画

「海・山・空」夢ひらくまち

久井を訪ねて I

初詣は神社派！ お寺派！

「稲荷」と「稲生」は違うのですか

市内にも多くの神社がありますが、いなり神社では、久井の稲生さんが知られています。明治初期までは「稲荷」の字を用いていましたが、国学的解釈により「稲生」に替字されました。全国に三万余の「いなり」の社の中で『稲生』の字を充てているものは極めて少なく二十余しかありません。書き方は違っても中身は同じです。初詣は、新年を迎える時に行く所です。神社？それともお寺？どちらも初詣として多くの人が健康と幸せと願うの参拝をされています。久井稲生では一月の初詣、二月の裸祭り、七月の祇園祭の踊り、十月のお当座、場の魚（御神酒献備の古式）等、地域住民の皆さんにより伝統文化の祭事が盛大に開催されています。



今年もいい年で！

今年は2月15日



文化遺産・遺物が少ない？

原始時代の遺跡遺物等が久井町には少ない要因に開墾や土地造成のとき、歴史的探求が充分でなかったため、発見できなかったと考えるのが自然であると久井町誌には記載されています。くいが残る？周辺（世羅・御調・三原・本郷）の状況から見れば今後、歴史的価値の遺跡等の発見ができるかも？



久井歴史民俗資料館
久井町の歴史が一杯



昭和40年頃の岩海

現在も変わってない

ため池が多い 久井にも海が？

久井地域は、低い丘に仕切られた広く浅い谷に自然に適応した集落であります。田植え時期の水を確保するため、約一〇一二箇所のため池と沼があります。家庭での飲料水も井戸を掘り使用されています。水を大切にする思いを祖先の方々の努力に感謝の念を抱かずにはいられません。宇根山のもとにある岩海は、マツダスタジアムのグラウンドの面積の十七倍の二十二畝を有する日本最大規模の岩海です。昭和三十九年（一九六四）六月二十七日付けで国の天然記念物に指定されています。三条の谷間に沿って、直径一〜七メートルの巨岩・怪岩が重なりあつて川のように長く続く見事な景観です。岩の海を訪ねて！底に：耳をすまして！



昭和40年頃

牛馬市



大正5年

羽倉の「ほ場整備事業」

ちょっと考えてみよう 三原の歴史（2回）

近代

三原は城下町から工場の町へと転換していきました。大正六年に三原ラミー紡績（株）（東洋繊維（株））、昭和七年に日東セメント（株）系崎工場（日本セメント（株））、昭和八年に帝国人造絹糸（株）三原工場（テイジン（株））、昭和十八年に三菱重工業三原車両製作所（三原製作所（株））が設立され、工業都市として繁栄するようになりました。昭和十一年三原町を中心に系崎町・山中村・西野村・田野浦村・須波村が合併し三原市が誕生しました。その後昭和二十六年から昭和三十一年にかけて周辺9か町村と合併し市域は拡大されてきました。平成十七年（二〇〇五）三月二十二日に、旧三原市・本郷町・久井町・大和町が合併し「海山空夢ひらくまち」の理念のもと伝統ある祭り、歴史的建造物、豊かな自然など各地域の魅力とマンパワーを結集し活力ある住みよいまち作りに取り組んでいます。

広島民俗学会理事 榎 博自先生の「みはらみてある記」と歴史民俗資料館の資料・久井町誌等を参考文献に掲載しています。

生涯学習フェスティバル 短歌大会作品

ほのほの賞

とまとさんぐんぐんのびてあかくなれ
たいようさんにまけないぐらい
広大附属三原小学校 一年 三好 伶奈
ひつじにねえさをあげたらかわいくて
ずっといたいな夏の牧場

広大附属三原小学校 三年 小松 奏乃
ぼんおどりみんなの笑顔大集合
たいこの音に輪が回りだす

船木小学校 五年 大津 美空
帰宅したわたしみつめてとびはねる
飼犬ブードル人形みたい

広大附属三原小学校 五年 倉田 弥緒
しゃぼん玉かなわぬ夢と決めつけず
明日に向かってさあとんでゆけ

三原小学校 六年 林 綾香
ぼろぼろになったけれど捨てられぬ
思い出多い古いグロoup

本郷小学校 六年 田原 昌樹
笛が鳴り優勝決まったその瞬間
仲間と抱き合い涙あふれる

本郷中学校 三年 中村 百花
あこがれの先輩が着たユニフォーム
背中を押され試合へ向かう

三原高等学校 一年 野村 七海
夏祭り母が着付ける睡蓮の
浴衣見るのは今年で最後

総合技術高等学校 三年 高野 彩香
蚊取り火の煙を吸って思い出す
今年も帰れぬ祖父祖母の家

総合技術高等学校 三年 片山 友樹
※入選作品掲載は学年順

総合技術高等学校 三年 高野 彩香
蚊取り火の煙を吸って思い出す
今年も帰れぬ祖父祖母の家

総合技術高等学校 三年 片山 友樹
※入選作品掲載は学年順

総合技術高等学校 三年 高野 彩香
蚊取り火の煙を吸って思い出す
今年も帰れぬ祖父祖母の家

総合技術高等学校 三年 片山 友樹
※入選作品掲載は学年順

☆☆☆ 団体賞
本郷小学校
大和小学校

